



第25回日本医薬品情報学会総会・学術大会
サステナビリティセミナー 4

入院患者の不眠に対する 超実践的アプローチ —せん妄リスク対策も含めて—

座長

高橋 一栄 先生

大阪府済生会野江病院 薬剤科
薬剤部長

演者

井上 真一郎 先生

新見公立大学 健康科学部 看護学科
教授



日時

2023年 **6月10日** (土) **15:30-16:30**

会場
現地開催

第4会場 京都薬科大学 躬行館 Q23講義室

〒607-8414 京都市山科区御陵中内町 5



25JASDI with SDGs

SDGs style proposal and instruction



世界中で、2030年SDGs目標年、2050年炭素中立社会に向けた動きが加速しています。
日本でも、2025大阪関西万博に向け、イベント時においても持続可能性への配慮が求められています。

お出かけ前の持ち物チェック！

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ マイボトル／カップ | ☐ マイバッグ | ☐ マイ箸 | ☐ マイカトラリー |
| ☐ 扇子／うちわ | ☐ ハンカチ／タオル | ☐ 歯ブラシ／歯磨き粉 | ☐ カミソリ・ブラシ |
| ☐ ネームカードホルダー | ☐ 温度調節しやすい服装 | | |

会場内

< 3 R & 循環資源 >

使い捨て製品を回避すると同時に、資源を活用するための工夫を行っています。

1. 会場内に4か所、ウォーターサーバーを設置します。マイボトルやマイカップをご持参いただき、セルフサービスでご利用ください。ティーバッグもご用意します（1,000個程度）
2. 資料やノベルティの配布は、極力減らしています。
3. お弁当にお箸、カトラリー、ペットボトル茶はついていません。マイ箸やマイボトル等をご用意ください。お箸の貸出しは可能です。

< エネルギー消費 & その他 >

4. 会場内の冷房は、控えめにします。服装や扇子、うちわでご対応下さい。
5. お弁当の食材は、地産地消、旬のものを調達します。
6. お弁当に使用する水産資源は、枯渇性が低いブルーシーフード等を使用します。

宿泊場所

7. アメニティ類をご持参ください。2022年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法では、歯ブラシ、カミソリ、くし、ブラシ、シャワーキャップについて使用の合理化が求められています。
8. 多くの施設で、水道水の飲用が可能です。マイボトル、マイカップをご活用ください。
9. 空調や照明の利用はできるだけお控えください。
10. 部屋を出るときは、テレビや照明、空調を必ず消すようにしてください。
11. 連泊の場合、できるだけ清掃不要としてください。ごみの分別にご協力下さい。

その他

12. 食事をする際には、京都市が認定する「食べ残しゼロ推進店舗」を選んでください。

13. 京都市2R行動ガイド「しまつのこころ得」もご参照ください。

14. 京都には、1,300年の歴史に裏付けされた持続可能性のヒントが多く息づいています。是非、楽しみながら学んでください。